
第 120 回 2021 年 1 月科学技術者フォーラム交流会開催(Web 会議のみ)変更のお知らせ

皆様、1月の担当は庄子になりました。宜しくお願ひ致します。多数の皆様のご参加を期待しています。
(交流会は会員、非会員を問わず無料で参加できる親睦の会です。)
尚、今回は、緊急事態宣言もあり、WEB(ZOOM を使用)会議のみでの交流会開催に変更します。

記

1. 日時1月23日(土) 13:30~16:55

2. 場所:WEB のみでの開催

<活動>

3. ビジネス支援・会員……………13:30~15:40

3.1 テーマ「直下地震に対する耐震脱線防止の提案」 ……13:30~14:30(講演 50 分、Q&A10 分)

講演者 稲宮 健一 氏(STF 会員)

講演内容:

「首都圏でのラッシュ時の通勤、通学乗客数は 120 万人と言われ、また首都直下地震は 30 年間に確率 70%で発生するという。直下型地震では P 波警報後の高速走行中に S 波に襲われると、地震時に車輪が傾斜踏面を移動し脱線領域に近づく危険がある。この脱線を防止するため、鉄道と自動車の車輪と車軸の比較を行った。

鉄道の車輪は一体輪軸で自動車のデフ付の車軸と異なり簡単な構造であるが、横からの力がかかると脱線しやすい構造になっている。

筆者はこの弱点を補い脱線防止を確実に達成させるため、台車の走行に支障にならないところに棒状の作用素を台車近傍に配置した耐震脱線防止装置を考案した。現在、積極的に脱線防止に準ずる逸脱防止は存在するが能動的な脱線防止の装置は存在しない。このプロトタイプを基に次段階の脱線防止手法の構築・提案に繋げるべく報告する。」

3.2 テーマ 「歴史を学ぶ~真珠湾攻撃の真実に迫る 第2話」

……14:40~15:40(講演 50 分、質疑応答 10 分)

講演者 R&D Consulting + Coaching 井上 隆史 氏(STF 会員)

講演内容:

「前回に引き続き、真珠湾攻撃の真相について掘り下げます。長い間封印されていたフーバー大統領の著作が出版されその日本語訳も 2017 年に出版となったので、これを中心に据え、関連書籍も合わせて真珠湾攻撃の真相研究を締めくくります。

2 回のお話提供から明かす太平洋戦争勃発の背景を見据えます。補足として、この国に蔓延する歴史理解の歪みを明確化し、そして戦後史理解を正道に戻すための論点を纏めたく思います。」

……………休憩(10分)……………

4. 交流広場 ……………15:50~16:50

楽しい交流会、役に立つ STF になるよう、皆さんの活発な意見交換を期待しています。

会員の皆さん同士、知っているようで知らないこともたくさんあります。

何をやって来た方なのか、どんなことに興味があるのか、その人のこと人柄も含めてもっと知れば話題が広がるし、こんな仕事が頼めるかな?などのビジネスのお話も始まるでしょう。

各自の自己紹介、最近の話題に関しての意見、そして「STF はこうしたほうが良い」などの具体的な意見をお聞きし、組織運営についても改善していきたいと思っています。楽しい交流会、役に立つ STF になるよう、皆さんの活発な意見交換を期待しています。

5. 懇親会……………中止。

***** お願い *****

Web 交流会参加者には事前にメールで手元資料及び交流会のURLとパスコード等を
送信しますのでご連絡ください。

会員、非会員を問いませんので、多くの皆さまの参加をお待ちしています。

不明な点がありましたら下記のメールまたは携帯 TEL にお問い合わせ致します・

担当: 庄子 房次

携帯: 070-3668-9396

e-mail : 232fs73550@gmail.com
